

核兵器禁止・廃絶条約の交渉開始と締結を



岡山県原水協通信

2011年12月7日 No192
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

今年最後の 6・9行動

今年最後となる12月度、第43回6・9行動が12月6日行われました。この日の行動には県労会議、自治労連、高教組、医労連、岡山市職労、人権連、県民医連、新婦人、平和委員会、共産党の10団体から19人が参加しました。

県原水協平井事務局長が「みなさんにお願いしている署名は、核兵器禁止条約の交渉開始を求めるものです。172の国がこの内容で採択に賛同しました。私たちの署名が国連で大きな力を発揮しています。核兵器はいらないの願いを署名にお寄せください」と市民に訴えました。短時間でしたが27筆が寄せられました。

10団体 19人で宣伝・署名



ちひろ
カレンダー販売についてお知らせします。

2012年用のちひろカレンダーの普及はみなさんのご協力で昨年を上回る1044本に到達しました。岡山医療生協みんなの診療所・看護師長の西崎克江さんはNPTのニューヨーク行動に参加。「核兵器廃絶の強い思いをちひろカレンダー普及に」と30部を地域の組合員さんや職員にすすめています。みなさん1部でも2部でも普及にご協力ください。注文は県原水協事務局へ。1本¥1400 (右写真・NYで宣伝行動する西崎さん 2010)



被爆者支援・連帯募金にむけた
高教組 8万円余の募金



岡山県原水協は日本原水協の被爆者援護・連帯2000万円募金運動のよびかけにこたえ27万円を目標に加盟各組織・地域原水協に協力を訴えています。

12月6日、岡山県高教組から8万円余の被爆者募金が県原水協事務局に届きました。

「8月の原水爆禁止世界大会のとりくみの中で各分会（県下82の学校職場）に独自に作成した被爆者募金袋をおろし、先生方に訴えてきました。それをまとめたものです」と和田書記長は話していました。

県原水協は7月の平和行進で寄せられた募金や地域原水協から寄せられた募金を12月9日に県被爆者会に、また日本原水協を通じて日本被団協に贈呈します。引き続き募金にご協力をお願いします。